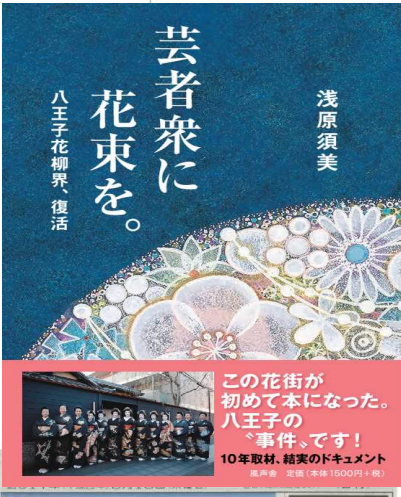


「芸者衆に花束を。」

八王子花柳界、復活

27 地域 多摩 13 S 2017年(平成29年)5月30日(火曜日) 読者 賞 余斤 版



10年間、八王子芸者衆を取材してきたルポライター、浅原須美さん(59)〔国分寺市西元町〕がドキュメント「芸者衆に花束を。八王子花柳界、復活」を出版した。6月1日に多摩地区の書店を中心に店頭に並ぶ。

◇ 消えかかっていた花柳界の灯火が、関係者の努力と支援で輝きを取り戻すまでを貴重な写真や当事者のインタビューで振り返る丁寧なルポルタージュ。同時に、お座敷遊びのノウハウ、芸者を呼べる店ガイド、芸者衆と出会う場所などを地図やカレンダーとともに紹介しており、花柳界を通じた異色の八王子観光ガイドブックとしても役立ちそう。

浅原さんは30歳代半ばまで花柳界とはまったく縁がなかった。情報誌の編集で料理、刺繍などを取材した際に「東京にも芸者さんがいることを初めて知り、驚いた」という。都内の置き屋などを取材するうち、現状維持がやっとの地域が多い中

八王子芸者の復活ルポに

国分寺の浅原さん 関係者の努力や支援描く



で、訪れるたびに新しいことに挑戦している八王子花柳界に興味を持った。

とりわけ、新人芸者をポストで募集するなど画期的な試みに挑む置屋「ゆき乃恵」のめぐみさんの行動力に興味を持った。東日本大震災の被災地との関わり、見習い芸者の育成などに取り組む姿を一人の人間のドラマとして描いた。

また「八王子黒髪に親しむ会」など、機織りの街として栄えた八王子の花柳界の華やかさを懐かしみ復活を願う市民たちの支援も描き込み、地域の熱気を感じさせる内容になっている。

さらに、後半ではお座敷遊びのルールや予算を紹介するとともに、街頭で芸者衆とふれ合える場所とタイミングなども掲載。初心者にもわかりやすいガイドになっている。

19日に開かれた八王子芸者衆の晴れ舞台「第2回八王子をどり」の会場でこのルポの先行販売が行われ、ファンが次々に購入していた。著書へのサインに忙しい浅原さんは「ファインレールの舞台に芸者衆が勢ぞろいした姿に、復活の灯火がしっかりと定着したんだなあ、と胸がいっぱいになりました」と感慨深げだった。

風声舎刊 定価1,500円(税別)。

先行販売の会場で著書を手にする浅原さん

日本経済新聞朝刊・東京面
(平成29年5月18日)

著者：浅原須美

- ・奈良県「花街復興プロジェクト」講演(2016年)
- ・仏・AFP通信「芸妓」出演(2015年)
- ・日本経済新聞「文化欄」掲載(2012年)
- ・慶応大学「全国花街めぐり」講演(2012年)

全国花柳界取材歴20年。著書に『夫婦で行く花街 花柳界入門』小学館、『お座敷遊び』光文社新書、『東京六花街』ダイヤモンド社。HP「全国花街・芸者ひろば」。甲府南高校、横浜市立大卒。

A5判 168p【カラー32p+モノクロ136p】並製本 1500円+税 初版 5,000部
一部の書店様以外は「配本できません」ので、このFAXでご注文願います。

芸者衆と地元の人々と八王子のまち。過去・現在・未来をつなぐ太い線が見えて来た。全5章。お座敷遊び実践編、イベントカレンダー、マップつき。10年間の取材。

風声舎 (ふうせいしゃ) 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-15-7 御苑ハイツ203号

☎:03-3358-9880 (営業直通:080-3601-9880:渡辺)

ご注文...→FAX: 03-3358-9881

★全ての取次への出荷が可能です。返品は長期にわたってお受けします。

貴店番線印 注文数	<div style="text-align: center;"> <h2>芸者衆に花束を。</h2> <h3>八王子花柳界、復活</h3> <p>浅原須美 著 / (有)風声舎 ☎03-3358-9880</p> <p>A5判 / 168p / 1,500円+税 / ISBN978-4-909208-00-2 C0095</p> </div>
--------------	---

読賣新聞朝刊・多摩面(平成29年5月30日)